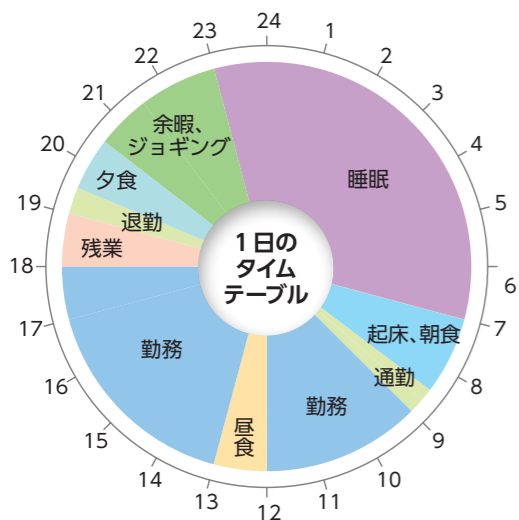


鹿児島にしながら大企業の製品開発に携われる。



昼 休みや仕事終わりに同僚とよくご飯を食べに行きます。私のお勧めは、国分駅近くの「ブレカフェ」。外観や店内の白い壁が地中海を思わせ、雰囲気が良いお店です。

お昼は、ショートパスタの入ったワンプレートランチかハンバーグランチ。夜は、毎年イタリアから買い付けるといふ種類豊富なワインを料理と一緒に楽しめます。デザートのお勧めは、季節のクレープです。注文のたびに厨房で焼き上げる生地はパリッとした食感。今の時期は、かんきつ系の果物やゼラートが盛り付けられていて、写真映えすること間違いなし。

多くのメニューに登場する地元の無農薬野菜へのこだわりや、スタッフの笑顔あふれる接客もこの魅力です。デートや会社の飲み会、結婚式の2次会などにぜひ利用してください。



ブレカフェ・ブラッセリィ blé café BRASSERIE

- 場所 = 国分中央1-3-9
- 営業時間 = 午前11時30分～午後9時30分オーダーストップ(金・土曜は午後10時)
- 店休日 = 木曜 ● 駐車場 = 15台
- ☎ = ブレカフェ・ブラッセリィ ☎ (48) 7366

(株)ソフト流通センター
開発課 勤務
綾織 大士さん(27)
湧水町出身。鹿児島情報専門学校卒業。平成28年入社。電子レンジを使った料理作りが得意。趣味はジョギング。独身。国分在住。

駅や官公庁が近くて通勤なども便利です。

OFF



ON

私 たちの生活に情報技術が普及し、パソコンやスマートフォンを使えば、調べ物や買い物も簡単にできるようになりました。ITの中でも、コンピュータ上でさまざまな情報処理を行うプログラムを「ソフトウェア」といいます。(株)ソフト流通センターでは、顧客の要望に対応したソフトウェアの開発を行っています。

国分駅近くの霧島支店では、鶏卵業者からの要望に応じて「PCIEGG」というソフトウェアを開発。日々変動する鶏卵の相場に対応し、売り上げ・仕入れ・顧客情報などをまとめて管理できることから、県内外の企業にも導入されています。

約半年間、市内の大企業に派遣された際には、コンピュータの安全を守るセキュリティについて学びました。「大企業での仕事は本当に貴重な体験。仕事への向き合い方や技術力など、その後の仕事の糧になる」と力を込めます。霧島支店に戻った後も自分の強みになるよう勉強し、新しいプロジェクトのセキュリティ担当に抜擢されるほどの実力を付けました。



ワーク・ライフ・ワーク vol.14

霧島市にはたくさんの企業があり、そこで多くの若者が生き生きと働いています。このコーナーでは、そんな企業や若者の暮らしを紹介します。第14回は株式会社ソフト流通センターの綾織大士さん(27)です。就職を控える生徒や学生の皆さん、ぜひ霧島市で働き・暮らすという未来を描いてみませんか。

要望に正確・迅速に応える技術と信頼

SRC (株)ソフト流通センター 霧島支店
 国分中央1-3-42 JR九州国分ビル3階 ☎0995(48)5567
<http://www.k-src.jp> 取材協力企業



↑市ホームページで、このコーナーのバックナンバーをご覧いただけます。

代表者: 代表取締役社長 郡山 臣宏
 創業: 昭和59年9月
 資本金: 5千万円
 売上高: 8億2千万円(平成29年度)
 従業員数(男/女): 26人(24人/2人)
 平均年齢: 35歳

有給休暇の平均取得日数: 8.6日/年
 月平均残業時間: 25時間
 育児休業取得率(男/女): 0%、対象者なし(H27~H29年度)
 平成29年採用実績(新卒/それ以外): 8人(8人/0人)
 初任給: 13万円~17万円
 勤務時間: 午前9時~午後6時(年間休日122日)
 ※従業員数以外は会社全体の数値。